

【評価対象年度 2024年度】

公の施設の指定管理者管理運営状況評価結果

1. 基本情報

(1)管理施設

施設名	鶴川第二学童保育クラブ		
施設概要	【所在地】町田市能ヶ谷7-24-2(鶴川第二小学校敷地内) 【開設年月】2007年 【開館日時】月曜日～土曜日/8時～19時 【建物面積】延床面積 232.47㎡ 【建物構造】軽量鉄骨造 平屋建て 【児童数】133名(2024年4月1日時点)		
設置目的	小学校に就学している児童で家庭において、保護者の適切な保護を受けられない者に対して組織的に指導を行い、もって学童の事故防止と心身の健全な育成を図るため		
設置根拠法令・条例	児童福祉法、町田市学童保育クラブ設置条例		
所管部課	子ども生活部児童青少年課	問合せ先	042-724-2182
施設ホームページURL	https://www.higashidaira.com/施設情報/鶴川第二学童保育クラブ/		

(2)指定管理者

指定管理者名	社会福祉法人 明社会	法人番号	2012305001315
指定管理者所在地	町田市広袴町543-1		
指定期間	2020年4月1日～2025年3月31日		
指定管理業務の内容	(1)クラブに入会した学童の保育に関する業務…余暇・生活・学習・安全指導、おやつの提供等 (2)クラブに入会した学童の特別保育に関する業務…特別保育の利用承認、賦課及び徴収等 (3)管理施設及び設備の維持管理に関する業務…施設の保守・管理、修繕等 (4)前各号に規定したもののほか、市長が指定した業務…市への報告業務、利用者アンケートの実施等		
利用料金制	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 併用 <input type="checkbox"/> 非該当	選考方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募

2. 選定時の提案内容

提案内容(目標値など)	達成時期	達成状況
利用者満足度(全体満足度) 目標値85%	毎年度	結果96.1% 達成率113.1%
利用者満足度(サービス・施設管理面) 目標値85%	毎年度	結果94.0% 達成率110.6%
研修参加回数 目標値4回	毎年度	結果7.7回 達成率192.5%

3. 昨年度の課題

内容	特になし
----	------

4. 総合評価及び所見

総合評価	B	【総合評価基準】 A:良好である B:要求水準達成 C:良好ではない D:大きな課題がある S:Aのうち実施内容が特に優れている
所管課総合所見(特筆すべき点(Sの場合必須)、提案内容の実現状況、昨年度の課題への対応等)	利用者満足度調査について、全体満足度については、A評価の基準を超える96.1%、サービス・施設管理面についてはB評価の基準を超える94.0%の満足度を得られていることから、高いサービスを提供していると判断できる。 研修の平均受講回数は2回を超えており、職員の能力向上への取り組みは、要求水準を満たしていた。 業務履行状況・財務状況は全項目「適」と要求水準を満たす運営を行っていた。 以上のことから、総合評価を「B」とした。	
指定管理者所見(補足説明・アピール・未達成項目の改善策等)	非常勤職員も児童青少年課主催の放課後児童支援員資質向上研修に参加し、職員のスキルアップを図りました。8回の研修会に、のべ92名の職員が参加し、2023年度よりも大幅にのべ参加者数が増えました。全職員がリモートで参加することを原則としたことで、研修報告の時間を短縮化し、講義内容についてディスカッションすることで学びを深めることができました。 2024年度も利用者満足度調査の回収率を維持するため、WEBフォーム回答で実施しました。2023年度同様、回答途中での離脱を防止するため、事前の配布資料に設問を記載して配布しました。回収率は77.6%で、目標を達成することができました。総合評価では64.5%が「満足」、31.6%が「やや満足」という高評価をいただきました。 2024年度を持って、当法人での鶴川第二学童保育クラブ運営は終了となりましたが、アンケートでいただいたご意見「アプリを用いた情報共有・登所状況の把握について」「防犯・トイレ・防災対策について」「昼食とおやつについて」「職員について」「行事や活動について」「運営・管理体制について」については、次の運営法人に引き継ぎました。 リース中途解約金、4月支払分電気代・委託費・人件費等で間接経費が予算以上に大きくなりました。	

【評価対象年度 2024年度】

5. サービスの質に関する評価

【利用者アンケート調査】

調査概要	【調査期間】 2024年11月30日～12月21日(22日間) 【登録児童数】 111名(調査月1日時点) 【配布枚数】 98枚 【回答数】 76枚 【回収率】 77.6% 【調査方法】 (配布方法)設問を記載したアンケート依頼用紙を配布 (回収方法) WEBフォームで回答
------	--

指標1	評価基準	目標	結果	評価	
利用者満足度 (全体満足度)	(全体満足度の項目において、満足・やや満足とつけた保護者割合) A: 95%以上 B: 75%以上～95%未満 C: 75%未満	85%	96.1%	A	
指定期間内における実績(単位: %)					
年度	2020	2021	2022	2023	2024
目標値	85	85	85	85	85
実績値	100.0	98.3	97.0	100.0	96.1

指標2	評価基準	目標	結果	評価	
利用者満足度 (サービス・施設管理面)	(サービス、施設管理面等の9項目において、満足・やや満足とつけた保護者割合の平均) A: 95%以上 B: 75%以上～95%未満 C: 75%未満	85%	94.0%	B	
指定期間内における実績(単位: %)					
年度	2020	2021	2022	2023	2024
目標値	85	85	85	85	85
実績値	96.6	98.2	96.8	97.3	94.0

指標3	評価基準	目標	結果	評価	
研修参加回数	(常勤職員の市及びその他関係機関主催研修会回数の平均) A: 10回以上 B: 2回以上10回未満 C: 2回未満	4回	7.7回	B	
指定期間内における実績(単位: 回)					
年度	2020	2021	2022	2023	2024
目標値	4	4	4	4	4
実績値	5.3	7.3	5.0	6.2	7.7

サービスの質に関する総合評価	所管課所見
B	利用者満足度において90%以上の保護者が「満足」または「やや満足」と回答しており満足度は要求水準に達していた。保護者からも一定以上の満足度を得られていることから、適正な運営が行われていると判断できる。アンケート回収率は75%を超えており、利用者の意見の収集に取り組んでいたと判断できる。研修の平均受講回数は7.7回とB評価の基準を満たしており、職員の能力向上への取り組みは要求水準以上であった。職員の資質向上については、一定以上取り組んでいると判断できる。

【サービスの質に関する評価基準】 A: 良好である B: 要求水準達成 C: 良好ではない

【評価対象年度 2024年度】

6. 業務履行状況の確認

(1) 指定管理業務の履行状況の確認

大項目	小項目	要求水準	履行状況	適否
平等利用の確保	保護者・利用者への平等な取扱い	保護者・利用者への平等な取扱いの実施	保護者・利用者への平等な取扱いを「学童保育クラブ入会のおしり」及び「児童ケース記録」等で確認した。	適
	保護者への情報提供	お便りや広報誌の配布又はHP・メール配信等での情報発信	保護者へ適切に情報提供をしていることを「おたより」等で確認した。	適
施設の運営方針・管理	運営方針・指導計画・年間指導計画に基づく保育の実施	事業計画に基づく事業の実施	事業を適切に実施していることを「年間計画」及び「実施報告書」で確認した。	適
	市への報告書類の提出	例月、学期の報告書類の提出	「育成日誌」及び「育成記録」を、各期日までに適切に提出していたことを確認した。	適
	施設の点検・保全	業務仕様書に定める頻度での点検実施	適切に点検を実施していることを「安全管理チェックマニュアル」等で確認した。	適
情報公開・個人情報保護	個人情報保護体制の整備	個人情報保護体制の整備	個人情報保護体制が整備されていることを「個人情報保護に関する基本方針」等で確認した。	適
	書類保管	個人情報の適切な管理(施錠された書棚での保存等)	個人情報が記載された書類が、施設内の鍵付き書庫等で適切に保管されていることを目視で確認した。	適
	情報公開体制の整備	情報公開体制の整備	情報公開体制が整備されていることを法人の「情報公開・開示規程」で確認した。	適
要望対応	要望対応体制の整備	要望対応体制の構築	苦情対応の体制が構築されていることを法人の「苦情対応規程」で確認した。	適
	要望窓口の周知	意見・要望を受け付ける窓口の周知、意見箱の設置等	苦情受付窓口が掲示板等で周知され、施設内に意見箱が設置されていることを目視で確認した。	適
危機管理	緊急時・災害時に備えた体制の整備	緊急時・災害時対応体制の整備	緊急時・災害時対応手順が整備されていることを施設の「災害・事故発生時の緊急体制、災害時行動マニュアル」等で確認した。	適
	避難訓練の実施	火災、地震、防犯及び交通安全に関する訓練を年各2回以上実施。	火災、地震、防犯、交通安全に関する訓練を年2回以上実施していたことを「事業報告書」で確認した。	適
	子どもの病気や事故に対する備え	病気や事故に対する対応手順の整備	病気や事故に対する対応手順が整備されていることを「学童保育クラブ食物アレルギーの手引き」、「緊急時対応マニュアル」等で確認した。	適
人的安定性	職員の適切な配置	業務仕様書に基づく配置	適切に職員が配置されていたことを「育成日誌」及び「シフト表」で確認した。	適
	職員研修の実施	年2回以上の職員研修の受講	年2回以上、職員研修を受講していたことを「研修記録」で確認した。	適
管理経費の縮減	計画的な執行	管理経費の適切な執行	関係経費の適切な執行に取り組んでいたことを「事業収支決算書」等で確認した。	適
	管理運営経費の縮減	管理運営経費の削減又は取組み	長期間使用しない家電等のコンセントを抜き、電気使用量を最小限にする等、管理運営経費の削減に取り組んでいたことを目視で確認した。	適

【評価対象年度 2024年度】

地域貢献	地元への貢献	地元での社会活動等への参加	地元団体と連携した行事等を実施していたことを「事業報告書」等で確認した。	適
	市民雇用	町田市民の雇用	市民雇用率が78.5%であることを「職員調書」で確認した。	適

(2)業務実施体制の確認

大項目	小項目	要求水準	モニタリング結果	適否
モニタリングその他	会計・経理モニタリング	会計・経理実施状況チェックシートの全ての確認項目が「適」である。	2024年10月22日にモニタリングを実施し、総勘定元帳の項目で「不適」であったが、年度中に是正されたことを確認したため「適」とする。	適
	労働条件モニタリング	労働条件チェックシートの全ての確認項目が「適」である。	2024年10月22日にモニタリングを実施し、全ての確認項目で「適」であることを確認した。	適

業務履行状況の確認結果(適否)	所管課所見
適	要求水準を満たしていることを、各種根拠資料、事業報告書、育成日誌、現地調査、ヒアリングにて確認した。

7. 財務・収支状況の確認

(1)公の施設に係る収支

単位:千円

項目	年度	2020		2021		2022		2023		2024	
		予算	決算								
収入	指定管理料	34,569	34,280	33,530	33,263	38,104	36,102	40,463	40,188	40,205	40,205
	特別育成料	720	464	720	568	720	644	720	623	720	659
	雑収入	0	0	0	5	0	0	0	4	0	14
	寄付等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	81
	計	35,289	34,744	34,250	33,836	38,824	36,746	41,183	40,815	40,925	40,959
支出	人件費	28,044	26,871	27,083	27,678	31,457	29,346	34,360	35,834	33,790	35,032
	管理費	1,175	1,008	1,162	1,182	1,254	1,078	1,330	1,248	1,090	894
	運営費	2,749	1,637	1,100	611	1,154	847	1,131	927	1,131	802
	精算する経費	1,759	1,713	1,700	1,834	1,731	1,993	1,731	1,849	2,250	1,782
	間接経費	1,562	1,818	3,205	2,497	3,228	3,482	2,631	957	2,664	3,818
計	35,289	33,047	34,250	33,802	38,824	36,746	41,183	40,815	40,925	42,328	
総計(収入-支出)		0	1,697	0	34	0	0	0	0	0	-1,369

(2)指定管理者本部 ※共同事業体の場合、原則として代表企業を記載する。

単位:%

年度	2020	2021	2022	2023	2024
経常利益率	5.8	4.4	6.9	3.0	3.4
負債比率	10.2	9.1	8.8	13.6	14.4

【経常利益率(%)】経常利益 / 売上高 × 100(小数点以下第2位を四捨五入)

【負債比率(%)】負債(他人資本) / 資本(自己資本) × 100(小数点以下第2位を四捨五入)

財務状況に関する確認結果(適否)	所管課所見
適	決算書により、指定管理業務に関わる経費については主に指定管理終了に伴う経費によりマイナスとなった。 また、法人の経常利益率がマイナスになっておらず、負債比率が100%を下回っていることから、適正と判断した。